

慶應医学会例会

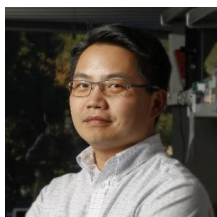
下記により例会を開催いたしますので、多数ご来聴ください。

記

◆ 日時 2018年7月9日(月) 18:00

◆ 場所 総合医科学研究棟1階ラウンジ

講演1



“Personal regulome navigation.”

Howard Y. Chang M.D., Ph.D.

Professor, Department of Dermatology, of Genetics, and
of Cancer Genomics, Stanford University School of Medicine

講演2



“Management challenges of unresectable or metastatic basal
carcinomas.”

Anne Lynn S. Chang M.D.

Associate Professor, Department of Dermatology,
Stanford University School of Medicine

【講演1】Dr. Howard Chang はヒストン修飾や Long noncoding RNA などエピジェネティックな機構がどのようにゲノム構造を制御しているかという点を精力的に研究されており、Cell, Nature, Science に多数の論文を発表されている研究者です。特に ATAC-seq の開発者でもあり、最近 single cell レベルでのゲノム構造の解析を可能にし、非常に高い解像度で組織、個体全体の理解がなされようとしています。今回は最新技術で読み明かされるゲノム構造の制御とその意義についてお話が聞けるものと思います。

【講演2】Dr. Anne Chang は基底細胞癌において異常に活性化しているヘッジホッグシグナルの分子標的薬を用いた治験を行なわれています。基底細胞癌に対する新たな分子標的薬やチェックポイント阻害剤の効果など最新のトピックをお話いただけるものと思います。

◆ ◆ ◆ 皆様、是非奮ってご参集下さい。 ◆ ◆ ◆

担当 : 皮膚科学教室

責任者 : 天谷 雅行 教授

担当者 : 高橋 勇人 専任講師 (内線 62413) 以上

主催 : 慶應医学会 共催 : 慶應医師会



The Keio Journal of Medicine
JSR・Keio University Medical
Chemical Innovation Center